

平成 23 年度 第 4 回治験審査委員会開催記録の概要

1. 開催年月日 平成 23 年 7 月 13 日 (水) 17:00～18:10
2. 開催場所 2 階応接室
3. 出席者 根来臨床試験管理室長、井口副院長、坂上管理局長、近藤副院長、松井総務部長、吉村診療部長、村山検査部長、奥川薬剤部長、辻本薬剤部次長、浜田弁護士 (外部委員)
4. 審議事項 出席者数により治験審査委員会の成立が確認された後、順次申請事項について審議された。

(1) 審議案件

【新規・変更・その他】

- ① 研究名：ファイザー(株)の依頼による 1 レジメン以上の化学療法歴を有する進行非小細胞肺癌を対象とした PF-00299804 とエルロチニブの有効性および安全性を比較検討する無作為化二重盲検第 3 相試験
 - ・ 審議内容：治験を実施することの妥当性について審議した。
 - ・ 判定：修正の上承認
- ② 研究名：ファイザー(株)の依頼による未分化リンパ腫キナーゼ(ALK)遺伝子座に転座または逆位がある進行非小細胞肺癌(NSCLC)患者を対象として PF-02341066 と標準的化学療法剤(ペメトレキセドまたはドセタキセル)を比較し、その有効性と安全性を評価する無作為化、非盲検第 3 相試験
 - ・ 審議内容：「PF-02341066 の臨床試験に関するご連絡」、「MEMO on 18 May 2011」及び「Letter on 16 May 2011」による変更、同意説明文書の変更に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。
 - ・ 判定：承認
- ③ 研究名：ファイザー(株)の依頼による未分化リンパ腫キナーゼ(ALK)遺伝子座に転座または逆位がある進行非小細胞肺癌(NSCLC)患者を対象として PF-02341066 を投与した場合の有効性と安全性を評価する非盲検、単群、第 2 相試験
 - ・ 審議内容：「PF-02341066 の臨床試験に関するご連絡」、「MEMO on 18 May 2011」、「NOTE TO FILE on 19 May 2011」、「NOTE TO FILE on 10 May 2011」及び「Notification of Significant Protocol Deviation on 09 May 2011」による変更、同意説明文書の変更に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。
 - ・ 判定：承認
- ④ 研究名：ファイザー(株)の依頼による未分化リンパ腫キナーゼ(ALK)遺伝子座に転座または逆位を有する肺癌における未治療の非扁平上皮癌患者を対象として

CRIZOTINIB とペメトレキセド／シスプラチンまたはペメトレキセド／カルボプラチンを比較し、その有効性と安全性を評価する無作為化、非盲検第3相試験

- ・ 審議内容：「PF-02341066 の臨床試験に関するご連絡」、「Letter on 16 May 2011」及び「Notification of Significant Protocol Deviation on 12 May 2011」による変更、同意説明文書の変更に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。
- ・ 判定：承認

⑤ 研究名：中外製薬㈱の依頼による EGFR 遺伝子変異を有する非小細胞肺癌患者に対する一次療法としてのベバシズマブ+Ro50-8231(エルロチニブ)併用療法と Ro50-8231 単剤療法を比較する非盲検無作為化比較第II相臨床試験

- ・ 審議内容：治験実施計画書ならびに治験実施計画書別紙1及び別紙2の変更に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。
- ・ 判定：承認

⑥ 研究名：第一三共㈱の依頼による早期乳癌患者を対象としたデノスマブの第III相試験

- ・ 審議内容：治験薬概要書の変更ならびに症例報告書見本の変更に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。
- ・ 判定：承認

⑦ 研究名：グラクソ・スミスクライン㈱の依頼による ErbB2 過剰発現を示す転移性乳癌患者を対象としたラパチニブとパクリタキセル週1回を併用した一次化学療法におけるオープンラベル第I/II相試験

※治験審査委員会開催前日に症例登録が終了したため審議不要となった。

⑧ 研究名：(財)パブリックヘルスリサーチセンターの依頼による TAP-144-SR(3M)の閉経前乳癌患者に対する術後補助療法に関する比較試験終了後の追跡調査

- ・ 審議内容：調査を実施することの妥当性について審議した。
- ・ 判定：承認

⑨ 研究名：エーザイ㈱の依頼による白金製剤感受性の初回再発卵巣癌患者を対象としたカルボプラチン及びタキサン系抗がん剤併用時の Farletuzumab(MORAb-003)週1回投与の有効性及び安全性を評価する無作為割付け二重盲検プラセボ対照第III相試験

- ・ 審議内容：重篤な有害事象に関する報告書(2011.7.1)(2011.7.4)に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。
- ・ 判定：承認

(2) 安全性に関する情報の報告

- ①研究名：武田バイオ開発センター㈱の依頼による非小細胞肺癌を対象とした AMG706 の第 3 相試験
安全性に関する情報の報告書「平成 23 年 6 月 3 日」
- ②研究名：サノフィ・アベンティス㈱ の依頼による進行固形がん患者を対象とした AVE8062 の 3 剤併用 第 I 相臨床試験
安全性に関する情報の報告書「平成 23 年 6 月 28 日」
- ③研究名：日本ベーリンガーインゲルハイム㈱の依頼による 1 次、2 次または 3 次治療後に再発もしくは増悪した、日本人のプラチナ製剤感受性を有する進行上皮性卵巣癌、卵管癌または腹膜癌患者を対象とした、BIBF1120 の併用第 I 相試験
安全性に関する情報の報告書「平成 23 年 6 月 14 日」「平成 23 年 6 月 29 日」
- ④研究名：日本イーライリリー㈱の依頼による扁平上皮癌を除く進行非小細胞肺癌に対するペメトレキセドの製造販売後臨床試験
安全性に関する情報の報告書「平成 23 年 6 月 8 日」
- ⑤研究名：ファイザー㈱の依頼による未分化リンパ腫キナーゼ（ALK）遺伝子座に転座または逆位がある進行非小細胞肺癌（NSCLC）患者を対象として PF-02341066 を投与した場合の有効性と安全性を評価する非盲検、単群、第 II 相試験
安全性に関する情報の報告書「平成 23 年 6 月 3 日」「平成 23 年 6 月 17 日」
- ⑥研究名：ファイザー㈱の依頼による未分化リンパ腫キナーゼ（ALK）遺伝子座に転座または逆位がある進行非小細胞肺癌（NSCLC）患者を対象として PF-02341066 と標準的化学療法剤（ペメトレキセドまたはドセタキセル）を比較し、その有効性と安全性を評価する無作為化、非盲検第 III 相試験
安全性に関する情報の報告書「平成 23 年 6 月 3 日」「平成 23 年 6 月 17 日」
- ⑦研究名：ファイザー㈱の依頼による未分化リンパ腫キナーゼ(ALK)遺伝子座に転座または逆位を有する肺癌における未治療の非扁平上皮癌患者を対象として CRIZOTINIB とペメトレキセド/シスプラチンまたはペメトレキセド/カルボプラチンを比較し、その有効性と安全性を評価する無作為化、非盲検第 III 相試験
安全性に関する情報の報告書「平成 23 年 6 月 3 日」「平成 23 年 6 月 17 日」
- ⑧研究名：中外製薬㈱の依頼による EGFR 遺伝子変異を有する非小細胞肺癌患者に対する一次療法としてのベバシズマブ+Ro50-8231(エルロチニブ)併用療法と Ro50-8231 単剤療法を比較する非盲検無作為化比較第 II 相臨床試験
安全性に関する情報の報告書「平成 23 年 6 月 8 日」

- ⑨研究名：協和発酵キリン㈱の依頼による CYP2C19 Poor metabolizer の進行・再発非小細胞肺癌患者を対象とする ARQ 197 とエルロチニブ の併用第 I 相臨床試験
安全性に関する情報の報告書「平成 23 年 6 月 3 日」
- ⑩研究名：サノフィ・アベンティス㈱ の依頼による進行固形がん患者を対象とした AVE8062 の 3 剤併用 第 I 相臨床試験
安全性に関する情報の報告書「平成 23 年 6 月 28 日」
- ⑪研究名：グラクソ・スミスクライン㈱の依頼による切除可能な MAGE-A3 抗原陽性の非小細胞肺癌患者を対象とした術後補助療法としての AS15 アジュバント添加 recMAGE-A3 がん免疫療法剤の有効性を評価するための、二重盲検、無作為化、プラセボ対照、第 III 相臨床試験
安全性に関する情報の報告書「平成 23 年 6 月 8 日」
- ⑫研究名：武田薬品工業㈱の依頼による TAP-144-SR(3M)の閉経前乳癌患者に対する術後補助療法に関する比較試験
安全性に関する情報の報告書「平成 23 年 6 月 21 日」
- ⑬研究名：ファイザー㈱の依頼 による乳癌患者を対象とした HKI-272 単剤投与及び lapatinib とカペシタビンの併用投与による第 II 相無作為非盲検臨床試験
安全性に関する情報の報告書「平成 23 年 6 月 28 日」
- ⑭研究名：ファイザー㈱の依頼による早期乳癌患者を対象にトラスツズマブ術後補助化学療法後の HKI-272 投与による無作為化二重盲検プラセボ対照試験
安全性に関する情報の報告書「平成 23 年 6 月 28 日」
- ⑮研究名：ファイザー㈱の依頼による ErbB-2 陽性局所再発性又は転移性乳癌患者を対象とした HKI-272 とパクリタキセルの併用投与及びトラスツズマブとパクリタキセルの併用投与を比較する第 III 相無作為化非盲検 2 群対照試験
安全性に関する情報の報告書「平成 23 年 6 月 28 日」
- ⑯研究名：大鵬薬品工業㈱の依頼による転移性乳癌患者を対象とした ABI-007 毎週投与法とドセタキセル 3 週ごと投与法との比較第 II 相試験
安全性に関する情報の報告書「平成 23 年 6 月 20 日」
- ⑰研究名：グラクソ・スミスクライン㈱の依頼による ErbB2 過剰発現を示す転移性乳癌患者を対象としたラパチニブとパクリタキセル週 1 回を併用した一次化学療法におけるオープンラベル第 I / II 相試験
安全性に関する情報の報告書「平成 23 年 6 月 15 日」

⑮研究名：第一三共㈱の依頼による早期乳癌患者を対象としたデノスマブの第Ⅲ相試験
安全性に関する情報の報告書「平成 23 年 6 月 8 日」「平成 23 年 6 月 22 日」
「平成 23 年 7 月 4 日」

⑯研究名：中外製薬㈱の依頼による RG3502 の HER2 陽性の局所進行・再発又は転移性乳癌
患者を対象とした第Ⅱ相臨床試験
安全性に関する情報の報告書「平成 23 年 6 月 27 日」

⑰研究名：エーザイ㈱の依頼による白金製剤感受性の初回再発卵巣癌患者を対象としたカルボプ
ラチン及びタキサン系抗がん剤併用時の Farletuzumab(MORA b-003) 週 1 回投与の
有効性及び安全性を評価する無作為割付け二重盲検プラセボ対照第Ⅲ相試験
安全性に関する情報の報告書「平成 23 年 6 月 28 日」

⑱研究名：㈱ヤクルト本社の依頼によるゲムシタピン耐性膵癌に対する S-1 療法と S-1+オキサ
リプラチン (L-OHP) 併用療法の無作為化比較試験
安全性に関する情報の報告書「平成 23 年 6 月 20 日」

⑲研究名：㈱ヤクルト本社の依頼による胃癌患者を対象とした L-OHP の第Ⅲ相試験
安全性に関する情報の報告書「平成 23 年 6 月 21 日」

⑳研究名：協和発酵キリン㈱の依頼による悪性リンパ腫患者を対象とした KRN125 の第Ⅲ相
試験
安全性に関する情報の報告書「平成 23 年 6 月 27 日」

以上の安全性に関する情報が提出され、治験の継続実施の妥当性について特に異議なく、それ
ぞれ承認された。